

「奥州三十三観音
大嶽山興福寺」

南方町の大嶽山には「大嶽の観音さん」と呼ばれ親しまれている「奥州三十三観音大嶽山興福寺」があります。度重なる焼失で古い記録もなく由緒は不明ですが、一説では平安時代に一代を支配していた豪族・大武丸を807年に征夷大將軍・坂上田村麻呂が討伐。その亡きながら葬った塚の上に観音堂を建てたのが始まりと伝えられています。



「大嶽山興福寺」

所在地：登米市南方町本郷大嶽18番地
問い合わせ：登米市教育委員会生涯学習課 ☎0220 (34) 2698
登米市教育委員会南方教育事務所 ☎0220 (58) 2167

観音堂の内陣には、伊達家の紋章である「竹に雀」が施され、奥には33年に一度だけ開帳される「本尊・秘仏十一面観音菩薩」がまつられています。また、観音堂外側の板壁には、中国の「二十四孝物語」の彫り物が色鮮やかに刻まれ、休日には多くの観光客が訪れます。そのほか、観音堂の周囲には、薬師堂、白山堂鐘楼、六角堂などがあり、それぞれ歴史を感じさせています。毎年4月には大嶽山春まつりが開催され、「稚児行列」などが行われます。



観音堂外側の板壁には色鮮やかな彫り物があり、多くの観光客が見物に訪れます

みなみかた花菖蒲まつり

6月17日(土)～7月6日(木)

開園時間 午前9時～午後5時
場所 南方花菖蒲の郷公園
イベント モデル撮影会(6/25)
和太鼓の競演(7/2)など

【問い合わせ】
南方総合支所総務課
☎0220 (58) 2112

東和のゲンジボタル (国天然記念物)

見ごろ/6月下旬～7月上旬
場所/東和町米川鱒淵地区

夏の風物詩

※発生時期は天候や気温によって変わる場合もあります
※国道346号沿いに看板を掲示しています

【問い合わせ】産業経済部商工観光課 ☎0220 (34) 2734



広報ミニ展示室②
＝山根前横穴墓群出土玉類＝



不思議な模様のトンボ玉 (8世紀ごろ)

山根前横穴墓群(石越町)は、昭和27年に宅地造成を目的とした開発行為で発見。全部で10基の横穴墓があり、玉類や鉄製品類、土器類などが出土しています。玉類にはガラス玉や水晶製の切子玉、ヒスイ、メノウなどでできた勾玉などがあります。ガラス玉には、紺・青・黄・緑色などの単色ガラスのみで作られたものと複数の色ガラスを組み合わせたもの(トンボ玉)があり、トンボ玉は全部で9点出土しています。現在、宮城県内からは11点のトンボ玉が出土しており、その80%以上を山根前横穴墓のもので占めています。

編集室から

▼車で市内を走ると田植えが終わり、水田にきれいな緑が並んでいます。この時期、夜はカエルの合唱が子守唄。いったい何匹いるのか考えさせられます。▼「広報とめ」が全国広報コンクールで入選しました。取材に当たっていた皆さん、広報紙の編集に携わった関係者皆さんのおかげです。これからも背伸びせず、親しまれる広報紙を目指して頑張ります。(平井)

